



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和3年12月23日(木)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー



冬休みを有意義に過ごそう！



24日から冬休みです。今年は少し長い冬休みです。さあ、どう過ごしますか。3年生は、言うまでもなく、進路決定の時期です。この冬休みの過ごし方次第で、大きく伸びる人もいれば、そうでない人もいます。(過去のあなたたちの先輩を見てもそうでした。)『人生の中でこんなに勉強するのは今』しかありません。もう一度、自分の冬休みの過ごし方を考え直して、本当に有意義な休みにしましょう。1・2年生はまず、きちんとした勉強と生活の習慣を崩さないことです。部活動や習い事がある人は、勉強とのバランスを考えましょう。また、当たり前のことですが、中学生生活はその後の進路に大きく影響します。事件や事故に巻き込まれないようにすることはもちろん、ネットトラブルなどにも十分気を付けましょう。

<冬休みのポイント>

① 計画的に学習に取り組もう！

塾だけの勉強に偏ることなく、自分の苦手な分野、得意な分野をきちんと把握して、自分なりの計画を作りましょう。基本的なことを中心に取り組んでもいいですし、応用問題に挑戦してもいいでしょう。とにかく、きちんとした目標や目的をもって、計画的に学習に取り組むことが大切です。もちろん、3年生は私立高校などの受験先も決まっていますので、過去問題に触れておくことも必要ですね。

② 体調管理に気を付けよう！

勉強が大切と言っても、風邪をひいたり、体調を崩したりしては、勉強どころではありません。十分な睡眠ときちんとした食事はもちろん、規則正しい生活を心掛けましょう。3年生は、時には、からだを動かすことも必要です。1・2年生は部活動や習い事で力をつけましょう。塾や外出先から帰ったら、うがいや手洗いを必ず行い、風邪や新型コロナウイルス感染症などの予防に努めましょう。

③ 家の手伝いを必ず実行しよう！

3年生は受験生であると同時に家族の一員でもあります。みんなが勉強しやすいようにと、保護者の方は環境を整えてくれることでしょう。しかし、勘違いしてはいけません。みんなは特別ではないのです。『勉強しているから』『受験生だから』と、そのことを理由にして、長い冬休み、何もしないというのはどうでしょうか。勉強をしながらでも、一日に30分程度は手伝いをする時間はあるはず。環境を整えてくれる家族のためにも、勉強を頑張り、感謝の気持ちを込めて、手伝いを必

ず実行して下さい。もちろん、1・2年生も同じです。

④ 自分の行動に責任をもとう！

先ほど述べたように、中学生はその先に入試という大きな目標があります。自分の夢の実現のために、軽はずみな行動は絶対にいけません。(服装も同じです。頭髪、眉など)長い休みは誘惑も連れてきます。それに負けるようでは、夢の実現ありません。また、お年玉などをねらって近付いてくる人たちもいます。危険な場所へは絶対に行かないなど、当たり前のことを必ず守って下さい。何かあってからでは遅いのです。自分を大切にして下さい。

大晦日に思う～来年こそはきっといい年でありますように～

日本では、各地のお寺で大晦日の夜から元旦にかけて除夜の鐘をつきます。ですからちょうど大晦日の日付が変わることになると、どこからともなく、「ゴーン」という鐘の音が響いてきますね。この鐘は全部で108回つきます。「人間のもっている様々な煩惱(ぼんのう:過ぎた欲望などの醜い心)を、一つひとつ払いのける」という意味があります。107回目までを大晦日につき、最後の108回目を年が明けてからつくというのが習わしです。きっと小さい頃から、この除夜の鐘を聞いて育っているでしょう。今年の末に聞くとときには、「一回一回の鐘が、人間の煩惱を取り除こうという意味があるのだ」と思って聞くと、さらに新年を迎えるに際して、身が引き締まることでしょう。

煩惱には、様々なものがあります。例えば、欲しい欲しいという気持ちで常に落ち着かない状態である貪欲(どんよく)です。確かに人間には様々な欲がありますが、これもちすぎると、醜く見えます。また、過ぎた欲望は、身を滅ぼします。欲を数え上げて、ものすごい数になります。もちろん欲がいけないのではなく、欲が過ぎることがいけないのです。そうしたコントロールができるのも、人間ならではのことで。

日本にはまた、初詣という習慣もありません。これは神社が多いかもしれませんが、寺社に行くこともあります。神社は神様、寺社は仏様を敬い祭っていますから、そうした神様、仏様に年の初めにご挨拶に出掛けるわけ。みなさんの中には、「何かお願い事をしに行く」と思っている人もいるかも知れませんが、お願いだけではいけません。

「今年は、自分をごまかすことはしません。だから、私の願いである〇〇もきっとかなえてくださることと信じます」という具合に、自分の決意を込めて、目標なり夢を願うのです。新年、何よりも先に寺社で、自分の決意を宣言するわけですから、尊いこととされるのです。神様仏様との契約ではありません。自分が努力するから、「おかげ」がやってきます。自分の心身を清めるからこそ、そうした願いが届くといえます。他の国でも「天は自ら助くるものを助く」という言葉があります。

もうすぐ新年です。心を整え、身体を清め、決意新たに新しい年の計画を立ててみませんか。今年がみなさんにとって、輝く一年であることを願います。

●生徒指導の係からも「冬休みの心得」が出ていますが、先生なりに書いてみました。

【1】冬休みの計画について

- 冬休みは計画を立て、無駄な時間を少なくしましょう。
 - ①本を読もう。(普段は触れることの少ないジャンルの本にも挑戦しましょう)
 - ②病気の治療や通院、体力増進に努めよう。(体をきたえる、スポーツを楽しむ)
 - ③趣味や特技を楽しもう。
 - ④不得意教科の克服と得意教科をもっと伸ばそう。3年生は受験勉強に集中しよう。
 - ⑤家族との団らんや思い出作り、家庭の手伝いをしよう。(お正月等の手伝いは必ず)
 - ⑥「私の計画」、「日課表」などを利用して、宿題や予習、復習等が実施できるように毎日の学習時間を計画に入れ、1日の過ごし方を決めよう。
 - ⑦早寝早起きを心がけ、睡眠を取り、規則正しい生活リズムが送れるようにしよう。

【2】健康について

- 冬休み中は生活が不規則になり体調も崩しやすいですね。次のことに心がけて、健康の保持増進に努めましょう。
 - ①健康診断の結果、治療や通院を要するが、まだ治療を受けていない人は、この時期に早めに専門医の診断や治療を受けましょう。(歯科・視力・その他)
 - ②年末年始等、暴飲、暴食(のみすぎ、たべすぎ)をしないようにしよう。
 - ③新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等に気をつけよう。(うがい、手洗い、消毒等)
 - ④自分の体に合った適切な運動をしよう。また、適度な休養と栄養をとろう。そして、体や服装を清潔に保とう。

【3】学習について

- 各教科からの宿題ははやめに終わらせましょう。勉強は計画的に進めましょう。
 - ①計画表に記入し、見やすい場所に置いて利用しよう。
 - ②冬休みは短期間なので計画的に丁寧に取り組み、新学期は期限内に提出しよう。
 - ③内容によって継続的に取り組むものを考えよう。
 - ④不得意な教科・理解不足な教科を重点的に復習しよう。
 - ⑤得意な教科をどんどん伸ばそう。(予習もやってみよう)
 - ⑥(コロナ感染が拡大せず、感染対策をとっている場合)機会があれば美術館、博物館等に行ってみよう。

【4】家庭生活について

- 日頃の家庭生活を理解し、自分が家で協力できること・役割を自覚しよう。
 - ①できることは進んで手伝いし、頼まれたら気持ちよく引き受けよう。
 - ②掃除や洗濯、後片付けなどは頼まれなくても進んでやろう。
 - ③お年玉等は、無駄遣いせず、必要に応じて計画的に使おう。
 - ④家族との団らんや思い出作りなど家族との時間を大切にしよう。

【5】外出について

- 冬休みは事件事故が多いので次の注意を必ず守ろう。

- ①外出するときは行き先、一緒に行く人、目的、帰宅時間などを必ず家族に知らせてから出かけよう。日没後の一人での夜間外出はだめです。(必ず保護者の方と一緒に)
- ②新型コロナウイルス感染症防止のため、友人宅等への外泊は絶対に行わない。(親の許可があるなしではなく、自分の判断で自分や相手の身を守るため避ける)
- ③映画・演劇の鑑賞などはできるだけ家族と一緒にいこう。(感染対策を)
- ④中学生だけでの年末年始の各イベントや初詣への外出は控えよう。
- ⑤危険な場所、危険が予想される場所では遊ばない、行かないようにしよう。
- ⑥常に中学生として正しく責任ある行動を取ろう。(自律ある行動を!)
※3年生は受験生ということ絶対に忘れずに!!
- ⑦中学生だけで遊戯施設等へは立ち入らないようにしよう。(カラオケボックス・ゲームセンター等の遅い 時間の立入りの制限・禁止)
- ⑧携帯電話の使用は使用時間、ルールとマナーを守ろう。(有害サイトへのアクセス・中傷メール・SNSへの動画等のアップ 等)

【6】交通事故防止について

- 交通渋滞等で運転者も歩行者も注意を欠き、事故が多発する傾向にあります。
 - ①信号無視をしない。信号のない道路での横断には特に気をつけよう。
 - ②自転車の二人乗りや乱暴な運転は絶対にしない。
 - ③自転車乗車の際は、整備確認(ブレーキ、ライト等)に努めよう。
 - ④人も自転車もせまい道から広い道に出る場合は気をつけよう。
 - ⑤道路や歩道等で遊ばない。たむろしない。
 - ⑥バイクや車の無免許運転は絶対にしない。(違法行為です)
 - ⑦交通規則・交通道徳を守る。自転車の通行帯に注意しよう。

【7】その他の安全面について

- 生命にかかわることなので特に注意しよう
 - ①海、川、ため池等での魚釣りには絶対に生徒どうしや一人では行かない。
 - ②不審者、不審車両等に気をつける。もし、声をかけられるなどしても絶対に応じず、近くの大人や店舗等へ助けを求める。その後、家族や学校へ速やかに連絡し、警察に対応してもらう。(車やバイク等はナンバーや色、車種などを覚えておくとうい)
 - ③災害について避難訓練を思い出そう(心配ないと思いますが念のため)。
 - (1)地震が発生した際は、近くのテーブル等の下へ避難し、その後安全な場所全避難する。
 - (2)津波が発生した際は、近くのビルの屋上や高台等、高くて安全な場所に避難する。
 - (3)竜巻が発生した際は、屋外では頑丈な建物に避難する。屋内では窓や雨戸を閉め、地下や窓のない部屋に移動しドアから離れる。(絶対に窓やドアには近づかない)
 - (4)尾倉中校区は皿倉山の麓に位置しているため、大雪の時は交通がマヒすることがあります。天気予報には十分注意しよう。